

2015年(H27年)

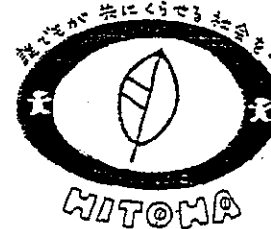
8月

No. 278

ひとはろうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) honbu@hitoha-fukushi.com



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

先日、といっても7月の下旬ですが、共同ホームで生活しているMさんのお母さんがなくなられました。実はお母さんが体調の異変に気づかれ受診をしたときには、ステージ4という末期がんの状態にありました。

① Mさん母子は、いつも一緒でした。彼がひとは作業所を利用するようになってからも、「そのうち親離れをせんとね」と話を持ちかけても「わたしが死ぬときにはMも一緒よね」と笑い飛ばしていました。ですが、自分の体調に異変が起きた時、Mさんのホームでの生活を真、先に願ひ、後を託してくれました。Mさんには、自分がなぜ母と離れて生活しているのか、理解は難しいでしょう。でもたくましく生活しています。

葬儀のお別れの時、棺の中で眠っているお母さんに「おはよう、おはよう」と話しかけていました。Mさんには、お母さんが死んだことは信じられず、自宅ですぐ寝ているお母さんを起こす際にかけた言葉をかければ、きっと起きてくれるに違いないと思っただろうと思います。その一連の仕草に触れた参列者は、涙せずにはいられませんでした。

Mさんがお母さんの死を突感するには、まだ時間が必要です。しかし、② あれだけ母子の固い絆に結ばれていたお母さんから、Mさんを託されたのです。Mさんが一人の市民として、自分らしく活動をし、生活していくために、ひとはとして出来る限りの支援をしていきたいと思ひます。

機会があれば、ひとはにお出でいただき、Mさんに励ましと応援の声をかけてください。
(理事長 寺尾文尚)

くらむぼんより

夏休みに入りました。1か月ちょっとの長い休みの間、くらむぼんでは、普段の家庭や学校などでは経験できないような企画を！と、まずは7月22日にひとは窯へ陶芸体験に行ってきました。

① 不安なく体験できるように前日現地まで下見に行き、作り作る予定のほし置きと絵皿のデザイン画を描いたり、準備は万端♪当日を楽しみに迎えることができました。

ひとは窯の仲間も笑顔でお出迎えしてくださり、本当に温かい雰囲気の中でのびのびと体験することができました。スタッフの予想をいい意味で裏切り、とても集中して陶芸体験ができ、子どもたちは充実感でいっぱい表情。こんな子どもたちの姿にたくさん出会いたいと思ひます。完成が楽しみです！

8月 よてい

- ・4(火)、6(木)、11(火)、13(木)、25(火)、27(木)
- ・15(土) シロイハコ販売(11:30~)
- ・15(土) アロマセラピー教室(14:00~) ←アトニクを7くらむぼん
- ・16(日) ひとは館 マルシェ(休日)
- ・26(水) トールポイント教室(14:00~)
- ・29(土) ひとはまつりのため 14:00(ラストオーダー13:30)までの営業とさせていただきます(ささき亭)



ひとからはやくくる風 ~ 30年によせて ~

。。。けっこう過激でした。。。

20年前、ふとした縁で「ひとからはやくくる」を読み始めていました。

「ひとからはやくくる」を読ませてもらうことで、世の中の不平等、自分らしく生きることのできない多くの方々のことを知りました。少しずつ、社会の見方も変わりました。

そして、力みのない行動力、隠やかな表情のひとの方々に出会ったことができました。

でも、20年前の「ひとからはやくくる」は、けっこう私には過激でした。

みんなの表情が明るく、元気な様子が伝わる「うんがうれしいです」。

また行かせてください。

(南観音町栗田泰子)

「コンコン」とドアをノックする音。「おねえちゃん」と呼び声... 夜から早朝にかけて聞かれるその声の正体は、夜の言問者Oさんです。どうしたらしっかり寝てくれるのか、なぜ私が夜勤の時に起きてくるのだらうと、どのスタッフも一度は経験し、悩みながらOさんとの関係を作っています。

今年度、ホームはガラッとスタッフに変化があったのでOさんも大変です。どうやら私の夜勤時は、Oさんにとって「寝る日」のようです(笑)。Oさんにとっての休養日になりたいと思います。

ひとのはやく

平成27年6月19日、農業班に奇跡がおこりました。Sさんがほうきを持って、みんなと一緒にそうじをやっているのです。(思わずシャッターを切りました) すげえ! いったい何がおこったんだ!?

少なくとも3年間、作業所のそうじには知らんぷりのあのSさんが、今でも時折カッカと噴火することもあるけれど、照れた笑顔が、多く見られます。「笑ってほうき持ってるSさん、か、こいいい!」さてついでに、「楢桶に入ってる」と私に言うのもやめてくれないかなあー。ねえ、お願い! Sさん!! (農業班 大島茂元)

初任者研修に参加してみませんか??

ひとは福祉会では、新規採用職員を対象に、法人の運営理念や歴史、利用者の方たちから学んだことなどを中心に初任者研修を行っています。今年度は、初任者研修を後援会の皆様にご公開させていただきたいと思っております。

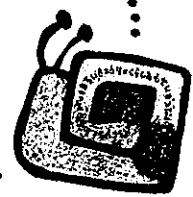
☆ 第1回 ~あなたに語り継ぎたいこと~
日程: 9月3日(木) 16:15 ~ 法人本部(向原町長田1857)にて
お問い合わせ先: (0826) 46-2960 (担当 細野、則川、寺尾)

詳細および2回目以降は、ホームページまたはお電話にてお問い合わせください。

夏休みに入りました。ささき等では「聖山でロボット作り体験教室」を初めて開催します。小学3年生からを対象に(小学5年生未満は保護者同伴でお願いします)午後2時から4時の間で六脚歩行ロボットを組み立てます。ロボットは持ち帰りができ、有線リモコンで操作して遊びながら、重たくも1の仕組みを考えます。1組あたりの料金は3000円+1000円×人数となります。7/30(木)からスタートし、ささき等のお盆休暇を除いた毎週火・木曜日に開催します。8/27(木)が最終日です。随時参加者募集中ですので、「夏の自由工作」に是非ご参加ください。

お知らせ
ささき等のお盆休暇は8/16(日)~8/20(木)とさせていただきます。通常定休日の日・月・祝日以外は営業を行います。また、8/15(土)にはお楽しみイベントを企画しておりますので、是非ご来店ください。

十十十の日記



第14回

ひとはまつり

～僕らの祭だ！ワッショイ！～

日時

2015年8月29日(土)

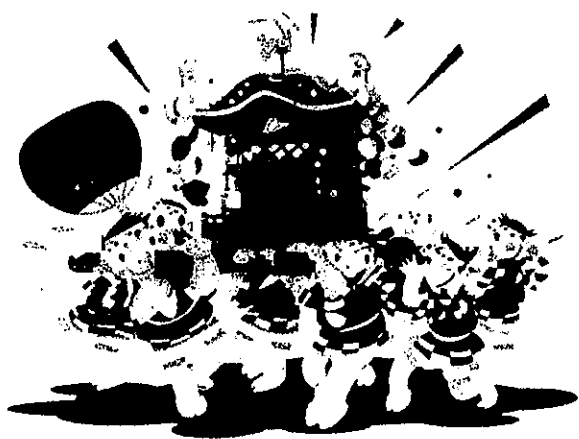
16時～20時

※荒天の場合は中止

場所

ひとは作業所前広場

(安芸高田市向原町長田 1857)



○バンド演奏

- ・ Honey's
- ・ 向原高校

○フラダンス

- ・ 向原高校生徒
- ・ レイフラワー・ハッピーひとは
- ・ ひとはの仲間たち

○ダンスショーケース(BRED)

○オーケストラ演奏

- ・ 広島響ウインドオーケストラ

○リベンジ AKB(ほらんの楽舎)

○ひとは福祉社会事業部ステージ 等

ステージ



【飲食バザー】

焼きそば・あげたこ・カレー
からあげ・焼きとうもろこし
ジュース・ビール・ノンアルコ
ールビール などなど

【出店屋台】

ヨーヨーつり・的当て・かためき・
スーパーボールすくい 餅つき
などなど

もちろん縄文あいの販売や、
せんべい・かいらんとう等のひとは
の自主製品も販売します！

主催：第14回ひとはまつり実行委員会・自治会きらら

後援：長田下地域自治振興会・明神クラブ・六風会・(社福)ひとは福祉会

【お問い合わせ】(社福)ひとは福祉会 0826-46-2960